



源泉徴収税額の納付届出書

年 月 日提出 税務署長 殿	住所 (又は居所)	
	(フリガナ)	
	氏名	ⓐ
	電話 ()	

平成____年分所得税の確定申告、更正又は決定に係る所得税法第120条第1項第6号又は第123条第2項第7号に規定する源泉徴収税額のうち、まだ源泉徴収されていなかったものについて、次のとおり源泉徴収されましたので、所得税法施行令第267条第3項又は第277条の規定により届け出ます。

区分	金額	給与等が支給された日	支給者の住所(又は所在地)及び氏名(又は名称)
① 源泉徴収されていなかった所得税の額	円		
② 源泉徴収された所得税の額	円	(年 月 日)	
		(年 月 日)	
		(年 月 日)	
		(年 月 日)	
		(年 月 日)	
③ 差引額 (①-②)	円		

還付される所得税の額は、次の方法で受け取ります。

1 銀行等の預金口座に振込みを希望する場合

銀行 本店・支店
 金庫・組合 出張所
 農協・漁協 本所・支所 預金 口座番号

2 ゆうちょ銀行の貯金口座に振込みを希望する場合

貯金口座の記号番号 _____

3 郵便局等の窓口での受け取りを希望する場合

郵便局名等 _____

(注) 1 給与等が支給された後に所得税が徴収された場合には、その徴収された日を「給与等が支給された日」欄の上部のかっこ内に記載してください。

2 ※印の箇所は記載しないでください。

※税務署整理欄

「源泉徴収税額の納付届出書」の書き方

①「源泉徴収されていなかった所得税の額」欄

〔金額〕欄

所得税申告書の第一表「その他」欄の「未納付の源泉徴収税額」欄に記載した金額を記載してください。

なお、未納付の源泉所得税額の一部について、すでに「源泉徴収税額の納付届出書」を提出している場合には、その金額を差し引いた金額を記載してください。

②「源泉徴収された所得税の額」欄

支給者及び支給日別に記載してください。

なお、件数が多いときは、別途、適宜の用紙に記載してください。

〔金額〕欄

源泉徴収税額を記載してください。

〔給与等が支給された日〕欄

給与等の支給を受けた日を記載してください。

なお、給与等の支給を受けた後に源泉徴収された場合には、その源泉徴収された日をおこりに記載してください。

〔支給者の住所（又は所在地）及び氏名（又は名称）〕欄

給与等の支給者の住所（所在地）及び氏名（名称）を記載してください。

③「差引額」欄

〔金額〕欄

①から②を差し引いた金額を記載してください。

◎還付金の受取口座について

- ・ 還付金の振込みを希望する預貯金口座は、届出者ご本人の氏名だけの口座をご利用ください。預貯金口座の名義に、店名、事務所名などの名称（屋号）が含まれる場合や名義が旧姓である場合は、振込みできないことがあります。
- ・ インターネット上にのみ存在する銀行については、特定の銀行を除いて還付金の振込みはできませんので、振込みの可否については取引している銀行にお問い合わせください。